

## 「中国、金の消費と投資需要が急増」

上海對外經濟貿易大学、埼玉大学修士課程を経て、上海桜葉信息諮詢有限公司に入社。これまでに埼玉県と香川県の「上海ビジネスサポートセンター」を担当。豊富な経験を基に、対中投資・中国市場販路開拓をサポート。



中国黄金協会がまとめた最新の統計データによると、中国の2023年の金消費量が前年比8.78%増の1089.69トンに達しました。そのうち金のアクセサリーは同7.97%増の706.48トン、ゴールドバー・金コインは同15.70%増の299.60トンでした。

特に、今年の春節連休期間には、金の価格が高止まりしていたにもかかわらず、中国の金消費は引き続き好調で、アクセサリー類と辰年記念ゴールドバーが最も人気を集めたことが明らかになりました。

中国黄金協会によると、一連の消費振興政策の推進を受けて、金銀ジュエリー製品は年間小売販売額で成長率が比較的高い品目になったということです。購買層を見ると、同連休期間はファミリー及び若い消費者層が中心でした。若い世代は新しいタイプの金アクセサリーを特に好んでいます。



辰年記念ゴールドバー（竜）

また辰年記念ゴールドバー、「転運珠」（幸運を祈ってつける赤い紐のプレスレットなどにあしらう大粒の金飾り）などの辰年モチーフの金アクセサリーも人気が高いです。こうした商品はおめでたい意味が込められているだけでなく、伝統文化のモチーフも取り入れて、個性的でファッションブルでありたい消費者のニーズに応えるものとなっています。

一方、純粋な金としての価値が高く、投資特性が強いゴールドバーや金コインも消費者に好まれます。2024年第1四半期の国内金需要全体は308.90トン、前年同期比5.94%増に達しました。このうち、金宝飾品の消費量は183.92トンで前年同期比3.00%減と小幅な減少でしたが、ゴールドバーや金コインが需要の伸びを支える主要なエンジンとなり、前年同期比26.77%増の106.32トンと急増しました。

ゴールドバーを買い、金の宝飾品を作ることが、多くの若者の間で人気となっています。最初に金の延べ棒を購入し、その後、金ショップでジュエリーに加工します。わずかな追加料金を支払うだけで、ブランドショップで直接、金の宝飾品を購入するよりも、お金を節約することができます。

中国銀行研究所研究員によると、金の宝飾品は形が美しく、デザイン性が高いため、加工賃が高くなることが多く、ゴールドバーや金コインのシンプルなスタイルに比べ、宝飾品の金は割高になると言います。金価格が上昇する中、住民の金投資需要が高まり、付加価値を維持するために割安の金製品を購入する傾向が強まり、ゴールドバーや金コインの消費を押し上げていると考えられます。

参照：

- ① [金の消費と投資需要が急増 金の延べ棒とコインが好まれる](#)
- ② [金の消費が好調！ 辰年ゴールドバー、金のプレスレット、転運珠が爆売れ！](#)
- ③ [中国 2023年の金消費量は同期比8.78%増](#)